

2012.9.4

京大病院医療安全情報23

【薬剤規格違いによる過量投与】

【インシデント内容】

持参薬の規格が院内採用薬と異なっていた。与薬指示簿作成時に手書き修正したものの、書き間違えてしまい、倍量が投与された。



ブイフェンド200mg
院内採用なし



ブイフェンド50mg
院内採用あり

複数規格の薬剤は、院内薬でも増えています！

ワーファリン、プレドニン（プレドニゾロン）などは、投与量の幅も広く過剰（過少）投与のチェックがかけにくい薬剤です！

複数規格の薬剤に注意する

持参薬を使用する際には、「規格」を意識する。

【お勧めの方法】

電子カルテで持参薬入力する。

- ・用量チェックや併用薬のチェックも電子カルテ入力をすれば、行えます。

投薬歴	DI検索	セット	治験	指定DC	外泊	一括指定	オーダー
入院臨時処方	緊急	薬剤削除	RP削除	全削除	チェック		
RP01	ブイフェンド						
	ブイフェンド錠50mg						

院内処方モードであれば、採用薬品のみ掲示される

投薬歴	DI検索	セット	治験	指定DC	一括指定	オーダー	
入院臨時処方	持参薬	薬剤削除	RP削除	全削除	チェック		
RP01	ブイフェンド						
	ブイフェンド200mg静注用						
	ブイフェンド錠200mg						
	ブイフェンド錠50mg						
	ブイフェンド錠50mg						

持参薬モードであれば、複数規格が掲示される